



《高知けいばニュースリリース 2017.9.18》

# 日本トーター株式会社賞 JBCクラシック指定競走 「第29回珊瑚冠賞」 フリビオン号が8連勝で重賞5勝目！ 中西達也厩舎初出走で重賞制覇！

本日9月18日（月）第8回高知競馬第4日のメイン競走は日本トーター株式会社賞 JBCクラシック指定競走『第29回珊瑚冠賞』（3歳以上 1,900m）でした。

レースは逃げたカイロスを3コーナーで交わした1番人気カッサイに対して、中段でレースを進めた2番人気フリビオンが直線で抜き去り3馬身差をつけて、8連勝を飾りました。29回を数える珊瑚冠競走で3歳馬が優勝するのは初めてです。

フリビオンは、中西達也騎手で制した高知優駿に続いて重賞5勝目、8月に調教師免許を取得した中西達也調教師は、初出走（厩舎開業に伴い転厩）で嬉しい重賞初制覇となりました。

## 優勝馬

フリビオン号（牡3・中西達也）栗毛

父 フリオーソ

母 ビオンディーナ

（母の父エンドスウィープ）

馬主 西森 鶴氏

生産者 オリエント牧場

## 中西達也調教師コメント

倉兼騎手はかなりのプレッシャーがあったと思います。それに負けずに馬の力を引き出してくれました。見ている私が感動しました。生涯忘れることのないレースを見せてくれました。

（次の目標については）馬のローテーション上、黒潮菊花賞ではなく、西日本ダービーを狙っていきたい。

## 倉兼育康騎手コメント

中西調教師に乗ってくれないかと言われた時に、今の自分には荷が重いのでやめてほしいと言いました。自分がどういうレースができるか必死でしたけど、思っていた以上に馬が強くてよかったです。3・4コーナーの入り口はエンジンのかかりが少し遅いと思ったので、ちょっと早めに動いて、直線にはいったら足を使うと中西調教師や（前騎乗の）西川騎手から聞いていたので、4コーナー手前でいけるっていう手ごたえでした。

（フリビオン号について）まだ、3歳馬ですけど、堂々としたレースができ、これから成長していくと思うので非常に楽しい馬だと思います。

## レース結果は

[http://www2.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodaysRaceInfo/RaceMarkTable?k\\_raceDate=2017%2f09%2f18&k\\_raceNo=7&k\\_babaCode=31](http://www2.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodaysRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2017%2f09%2f18&k_raceNo=7&k_babaCode=31)



[お問い合わせ先] 高知県競馬組合 業務課 TEL 088-841-5123 FAX 088-841-5130